

ため池ハザードマップ(釜谷池)

かま たに いけ

【解析条件】

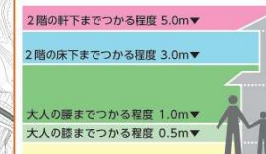
- 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構が開発した氾濫解析ソフト（SIPOND）を利用している。
- ため池が満水状態で降雨がなく、地震等により堤体が瞬時に決壊する条件で、最大1時間で浸水する区域をシミュレーションしている。
- 地形データは国土院の基礎地図情報から5mメッシュ（2016年10月）を使用。
- 堤体の決壊箇所は、堤体の中央、左右岸の3箇所を設定し、浸水深が最大となるデータを抽出している。
- 釜谷池上流の岩蛇池、中笠池、稲葉池はため池の縦断的な配置や貯水量による検討の結果から、連続的な堤体の決壊はしないことを想定。

0 500 1,000 m 1:10,000

釜谷池 諸元

堤 高： 7.0m
総貯水量：約 154,000 m³
【25m プール 約 257 杯分】
※プールは約 600 m³

浸水深



- 5.0m以上(2階の軒下までつかる程度)
- 3.0m～5.0m未満(2階の床下までつかる程度)
- 1.0m～3.0m未満(1階の軒下までつかる程度)
- 0.5m～1.0m未満(大人の腰までつかる程度)
- 0.5m未満(大人の膝までつかる程度)

凡 例

- 避難場所
- 避難所(小・中学校等)
- 避難所(公共施設等)
- 消防 警察
- 主な病院
- 市役所・市民センター
- 5分 浸水到達時間

浸水想定区域内にある為、
ため池決壊時の避難先としては不適切です。

わが家の避難経路

防災マップを持って、家族みんなで避難所まで歩いてみましょう。
実際に歩いてみて、安全で避難しやすい経路を探し、あなたの経路図を右の地図に書き込んでみましょう。

【書き込み例】

